

県酪だより

福島県酪農協 Web サイト **HP** **Renewal**のお知らせ



平成28年4月1日より、福島県酪農協のWebサイト（HP）をリニューアルいたしました。以前のWebサイトは開設より10年ほど経過し、設計や構造が現代のIT環境と合致しなくなったため、人材の採用計画や最近増えているイベント情報の発信等、あらゆる機会でのリニューアルの必要性を迫られておりました。

今回のリニューアルポイントは大幅なデザインの見直しと、PCのみではなくスマートフォンやタブレットなど、閲覧環境に左右されない情報発信を可能としております。

新たに登場したコンテンツに、＜CSR（Corporate Social Responsibility）＞という、「企業の社会的責任」を明確にしたページと、牛乳の消費拡大に「買って下さい」「飲んでください」ではなく、「あなたの家の冷蔵庫には、今日も牛乳入っていますか？」のメッセージを込めた、＜牛乳がなかった

時代＞という、アニメを使ってユーモラスに表現したページを制作いたしました。

新しい魅力がたくさん詰まった内容で、福島県の酪農についてしっかりと、情報を発信してまいります。Webサイトの詳細は、ぜひその目でお確かめください。

リニューアルに伴い、URL（HPアドレス）が変更になりました。

<http://www.milk.fukushima.jp>

何とここにもこだわりが！URLが「福島の牛乳」を意味しています。芸が細かいですね。

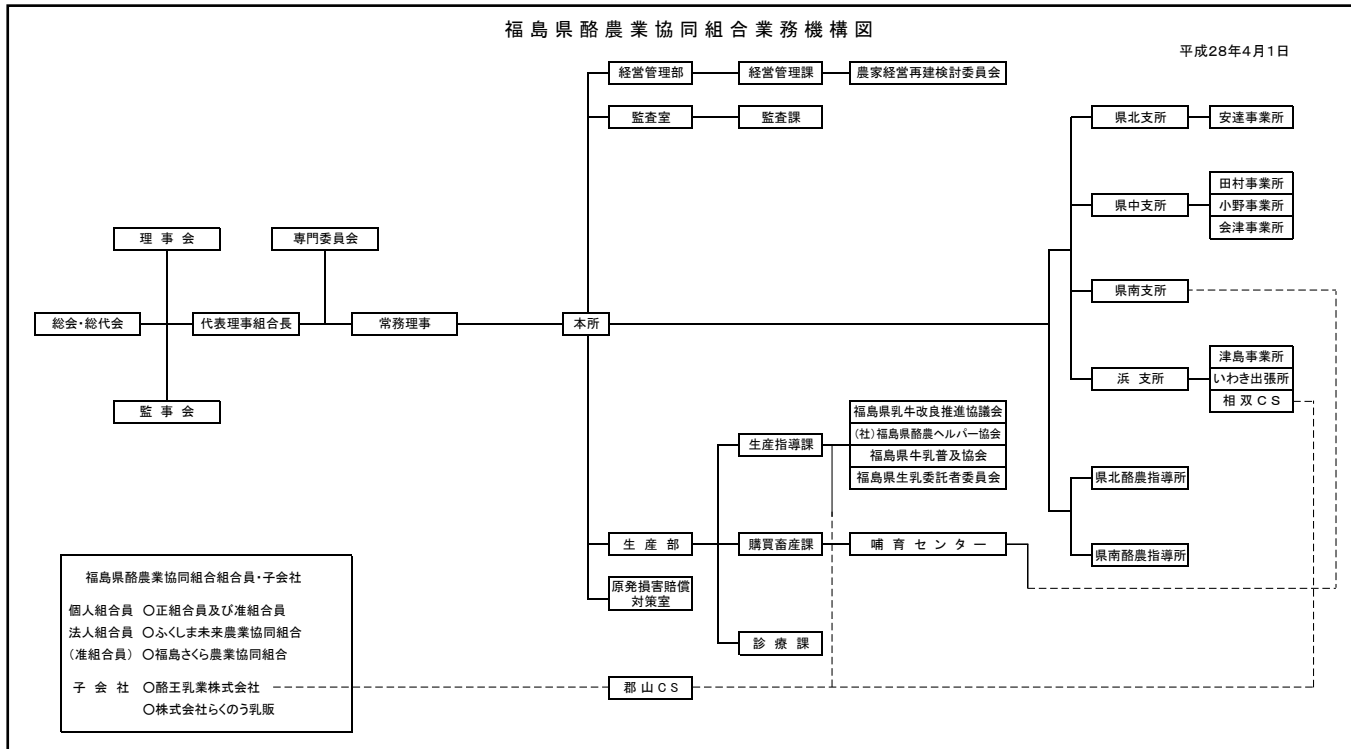
新年度から 業務機構を 変更いたします

平成二十八年二月二十五日
開催の第十一回理事会において業務機構の変更が承認され、新年度から実施されます。基本的には「第六次中期経営三方年計画」に基づき変更されるものです。

- 一、管理部三課制（経理課・総務課・経営管理課）を一部一課制（経営管理部経営管理課）とする。
- 二、監査室監査課を新設する。（ただし、兼務とする）
- 三、業務課を廃止し、業務内容を指導課に移管し、名称を生産指導課とする。
- 四、別棟となっていた購買畜産課を移動し同じ事務所内とする。

福島県酪農業協同組合業務機構図

平成28年4月1日



支所 だより

県南支所

護蹄衛生管理研修会



できてくる現在、牛を大切に飼養するためには、「蹄」の管理が非常に大切です。

平成二十八年二月十五日、研究会会員でもある指導級削蹄師 中野目正明さんを講師に、木目澤次男牧場の牛をお借りして研修会が行われました。

蹄について、豆知識から蹄病について、農場でできる蹄病予防についてお話を聞いたとき、実際に削蹄をしてヒールレストクニックについて見学しました。全体重を支える蹄の手入れが、乳牛の快適な生活、乳生産を左右してきます。長命連産するためにも、飼養するヒトが牛をしつかり見てほしいと思います。

会員・職員が一八名参加し、蹄管理について勉強しました。乳用雌牛の数も減ってきており、購入を考慮しても高額になっ



全酪連の小窓 第58回

今から始める暑熱対策！

めっきりと春らしくなり、過ごしやすい季節となって参りました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。今回は、今から始めておきたい暑熱対策についてお話しさせていただきます。『今から暑熱対策？』『夏はまだ先なのに』と思われるかもしれませんが、昨年を覚えていらっしゃるでしょうか？昨年は4月から真夏日が散発し、牛にとってはストレスの多い気候となりました。

暑熱ストレスは、短期間あるいは長期間でも、代謝活動・飼料摂取量・乳量に対する影響は変わらないとされ、単に暑い日にすぎないと思われた1日が、牛にとって長期的なダメージとなる可能性があります。

突然の真夏日に備えて…

- ファンの整備はお済ですか？
ファンが汚れていると送風性能が格段に落ち込みます!!
- 牛舎内に風通しを妨げるものが置いてありませんか？
風通しが悪いと牛舎内の温度と湿度に影響します。
- 牛舎外に日陰を作る工夫をしてみてもいいでしょうか？
牛舎内への日光の差込みを防ぎ、牛舎内温度の上昇を抑制します。例)シェード、グリーンカーテンなど
- 水槽や給水器の点検・掃除はお済ですか？
いつでも新鮮で清潔な水を十分飲めるようにしましょう。
- 飼槽の補修はお済ですか？
劣化の進んだ飼槽は粕が溜りやすく、飼料腐敗・採食量低下をもたらすリスクがあります。
- 重曹製品の馴致はお済ですか？
※基本的に通年給与をお勧め致します。
※夏場は要求量が上がります。
第1胃内のPHを改善する作用を持つ重曹は、粗飼料の採食量が低下する暑熱時に効果的です。しかし、重曹自体、牛がバクバクと食べる物でもありませんので、この時期から夏場に向けて徐々に慣らしていくことをお勧めします。



これでは、新鮮で清潔な水が飲めません…



掃除がし難く、カスが溜まりやすくなっています…

畑仕事も入ってきたりと非常に忙しい時期ではございますが、
しっかりと準備をし、夏場に備えましょう!

!!とうほくの牛乳を選んで飲んで!!

おいしい毎日

当たるキャンペーン

2016年 4.1 **FRI** → 5.31 **TUE**

「やっぱり美味しいわあ。」「ママあ、おいしいね!」
 東北の大地で生まれた東北産の牛乳は、家族みんなを笑顔にします。
 東北産牛乳で今なら当たる!「お・い・し・い」話!!

キャンペーンイメージキャラクター
 東北もこちゃん

WEBで「もこちゃん」の
 白ひげフォトプロップ
 無料ダウンロード♪
oishii-mainichi.com

東北生乳販運と取引契約のあるメーカー(裏面メーカー一覧参照)の牛乳パック(または瓶商品)にある
 「公正表示欄」を切り取り、ご希望商品の必要数を集めてご応募ください。

抽選で素敵な賞品が当たります!

A賞 選べる!東北の温泉ペア宿泊券 10名様

10日分

東北の代表的な温泉旅館の宿泊が当たります。



青森県 ■ 焼山 奥入瀬森のホテル
 秋田県 ■ 男鹿温泉 男鹿観光ホテル
 岩手県 ■ 大沢温泉 山水閣
 山形県 ■ 上山温泉 月岡ホテル
 宮城県 ■ 秋保温泉 篝火の湯 緑水亭
 福島県 ■ 土湯温泉 展望天流太子の湯 山水荘

●1泊2食付(2名様分)の宿泊等となります。現地までの移動交通費等は当選者負担となります。

B賞 レイコップRS2

ふとんクリーナー

10名様
10日分

© 2015 RAYCOP JAPAN INC.

C賞 ホームベーカリー

オークセル

30名様
3日分

D賞 ヨーグルトメーカー

タニカ

100名様
2日分

さらに抽選で
Wチャンス
QUOカード
(500円相当)

A~D賞に外れた方の中から抽選で200名様に、WチャンスとしてQUOカードをプレゼントいたします。

200名様



東北生乳販売農業協同組合連合会

お問合わせ 「おいしい毎日 当たる」キャンペーン事務局

仙台市青葉区一番町一丁目 5-16 SEビル 6F

詳しくはWEBで oishii-mainichi.com

☎ 0120-701413

受付 / 平日 10:00~17:00 土・日・祝は除く



WEBサイト oishii-mainichi.com

おいしい毎日 検索

※ご記入頂いた個人情報、プレゼント商品の発送にのみ使用いたします。
 WEBサイトキャンペーン対象メーカーもあわせてご覧下さい。

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2016年1月31日現在

区 分 組合／支所	酪農家戸数			乳 牛 頭 数						合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
	戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛							
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)22	24	91.7	276	275	90	195	638	923	1,474	1,110	132.8	67.0
安 達 事 業 所	22	22	100.0	101	63	56	106	275	437	601	663	90.6	27.3
県 中 支 所	29	33	87.9	143	71	83	164	500	747	961	1,033	93.0	33.1
田 村 事 業 所	28	28	100.0	31	16	32	60	165	257	304	352	86.4	10.9
浜 支 所	(34)10	12	83.3	85	30	30	48	127	205	320	350	91.4	32.0
小 野 事 業 所	27	29	93.1	58	26	51	100	227	378	462	529	87.3	17.1
会 津 事 業 所	9	9	100.0	71	25	24	51	150	225	321	327	98.2	35.7
県 南 支 所	57	61	93.4	686	278	291	722	1,183	2,196	3,160	3,312	95.4	55.4
JAそうま飯館総合支店	(11)0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	204	218	93.6	1,451	784	657	1,446	3,265	5,368	7,603	7,676	99.0	37.3

区 分 組合／支所	月 別 分 娩 予 定 頭 数								販 売 乳 量			
	2016 2月	2016 3月	2016 4月	2016 5月	2016 6月	2016 7月	2016 8月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	133	161	63	42	36	58	67	22	19,713	896	23.7	21.4
安 達 事 業 所	30	34	26	26	45	23	41	22	10,673	485	28.0	24.4
県 中 支 所	39	48	42	33	39	40	77	29	16,917	583	25.5	22.6
田 村 事 業 所	13	25	11	13	21	14	11	28	5,485	196	24.4	21.3
浜 支 所	17	23	15	8	10	12	23	8	4,291	536	24.5	20.9
小 野 事 業 所	23	24	26	21	27	25	31	27	8,285	307	25.3	21.9
会 津 事 業 所	17	9	10	15	8	19	22	9	4,588	510	22.8	20.4
県 南 支 所	161	163	132	155	181	203	296	57	53,261	934	28.0	24.3
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	433	487	325	313	367	394	568	202	123,213	610	26.2	23.0

平成27年度受託乳量の状況

平成28年1月の受託乳量は、県全体で前年比97.4%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,830トﾝ、前年比98.6%（対前年同月56トﾝ減と下回り、全農県本部は2,025トﾝの対前年比95.3%（対前年同月99トﾝ減）の実

績でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比99.1%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.1%であります。（北海道：101.2%、都府県98.9%）

平成27年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

1月の東北全体での用途別販売状況については、醗酵乳向けが117.4%（全国の前年比105.6%）と前年を上回り、飲用向けは98.0%（全国の前年比99.1%）加工乳向けは前年比94.9%（全国の前年比104.2%）、学乳向けは93.2%、生クリーム向けは

89.8%（全国の前年比97.6%）、チーズ向けは83.2%（全国の前年比92.8%）と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均42.3トﾝで、本組合生産量の34.3%、県全体生産量の22.4%となっております。

平成27年度月別支払乳価表

1月分支払乳価については、昨年4月より飲用向け、醗酵乳等向けが値上げされ、また加工向けにおいても北海道の価格交渉結果に準じて値上げされ全用途について価格改定がされております。プール乳価は2円92銭前年より上回り、補給金単価は前年を6銭下回り、差引前年より2円86銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,560,018千円 単価104.788円
 ■内 福島県分プール乳代金① 553,251千円 単価104.788円
 プール対象外乳代金② 88,517千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 641,768千円 単価109.605円

項目	28年1月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	103円949	101円027	2円922	98円730
補給金単価	1円519	1円579	-0円06	2円008
合計	105円468	102円606	2円862	100円738

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体1月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
飲用向け	30,609	987.0	98.0
加工向け	5,384	174.0	94.9
学校給食向け	2,083	67.0	93.2
醗酵乳向け	5,881	190.0	117.4
生クリーム向け	1,424	46.0	89.8
チーズ向け	217	7.0	83.2
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合計	45,599	1,471.0	99.1

団体別受託乳量の状況

団体名	1月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	3,830	123.5	98.6
全農福島県本部	2,025	65.3	95.3
合計	5,855	188.8	97.4
東北生乳販連	45,599	1,470.9	99.1
全国	602,890	19,448.1	100.1

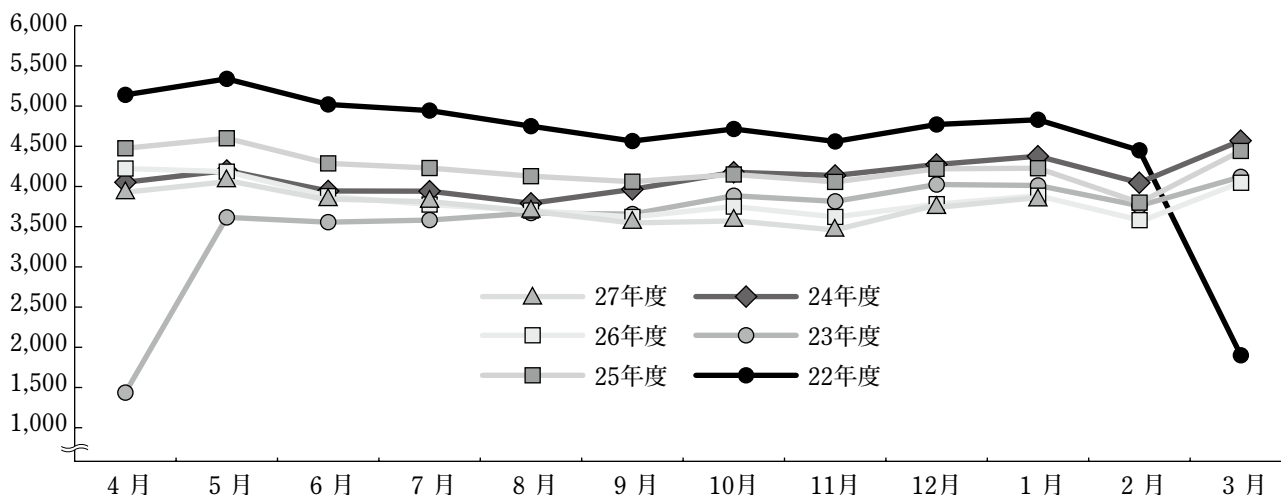
備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22年度	5,140	5,322	5,018	4,944	4,753	4,566	4,714	4,560	4,764	4,829	4,445	1,899	54,954
23年度	1,436	3,614	3,544	3,581	3,669	3,656	3,874	3,815	4,030	4,012	3,759	4,118	43,108
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830			37,350
前年比%	94.5	97.0	98.9	100.7	98.8	97.0	95.4	96.3	97.0	98.6			97.4

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	105.204	105.468			106.105
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99,542	99,856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140

第244回 県酪協乳牛市場成績

平成28年 2月12日開催

購買者数 24名（うち県外9名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	5 (100)	534,000 99,000	424,800 (96)	93 (99)	4,568 (97)
		雄	24 (92)	623,000 322,000	547,833 (118)	106 (113)	5,174 (105)
	乳牛	メス	1 (100)	38,000 38,000	38,000 (238)	71 (148)	535 (159)
		雄	77 (99)	177,000 1,000	127,104 (106)	84 (102)	1,519 (104)
	交雑牛	メス	138 (100)	247,000 115,000	167,500 (90)	68 (101)	2,453 (87)
		雄	112 (100)	310,000 109,000	245,446 (100)	73 (106)	3,347 (94)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯每分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜種	雌雄	価格帯(万円)																															
		9	～	32	～	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63						
ET和牛	メス	1							1			1			1	1																	
	雄			1		1	1						1		2			2	3	5	5	1	1			1							
乳牛	雌雄	価格帯(万円)																															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25						
乳牛	メス				1																												
	雄	1	2		1			3	3	3		1	7	6	17	14	8	7	4														
交雑牛	雌雄	価格帯(万円)																															
		0	～	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33						
交雑牛	メス				3	3	8	14	21	30	26	10	12	6	2		1	2															
	雄			1		1	1		2		1	1		4	6	11	13	8	15	21	14	8	4		1								

組合の動き 2月

2月2日 内部検査（第3四半期）
 2月3日 酪青連東北ブロック協議会総会
 2月3日 福島県原子力発電所廃炉に関する安全確保県民会議
 2月8日 酪政連定期総会
 2月8日 監事と代表理事との定期的会合
 2月9日
 ～10日 全酪連監事・役職員研修会
 2月10日 福島県農林水産業TPP協定関係連絡会議
 2月12日 セリ市場

2月12日 福島県農業会議常任会議員会議
 2月12日 福島県農業委員会等農政推進協議会
 2月16日 福島県生乳委託者委員会
 2月16日 福島県酪農ヘルパー利用組合長打合せ
 2月17日 福島大学農学系人材養成組織設置期同盟会結成式
 2月17日 東京電力農畜産物損害賠償対策福島県協議会役員会
 2月17日 東京電力農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会

2月19日 FD24役員会
 2月22日 第6回管理委員会・第6回生産委員会
 合同会議
 2月23日 福島県酪青連酪農発表大会
 2月25日 第11回理事会

2月26日 福島県生乳委託者委員会幹事会
 2月26日 酪王乳業(株)取締役会
 2月26日 ㈱らくのう乳販取締役会
 2月29日 第11回経営検討会
 2月29日 第10回再建検討委員会

理 事 会

第11回 2月25日

議 案

- 議案第1号 平成27年度第3四半期事業実績報告及び部門別損益報告について
 議案第2号 福島県酪農協平成28年度高能力乳用雌牛整備事業の実施について
 議案第3号 組合の業務機構の変更について
 議案第4号 定年退職者再雇用規程の改正について
 議案第5号 農家経営安定資金の貸付について
 議案第6号 出張並びに旅費規程の改正について

報 告 事 項

- 1) 子会社の平成27年度第3四半期事業実績報告
- 2) 再建負債農家の経過報告
- 3) 今後の日程

管理委員会・生産委員会合同会議

第6回 2月22日

協 議 事 項

- 1) 組合の業務機構の変更について
- 2) 定年退職者再雇用規程の改正について
- 3) 出張並びに旅費規程の改正について



3月21日5年振りに津島事業所前を通過しました。

建物は少しも傷んでなかったし、前のPR看板も元気に立っていた。

でも、人影無し、酪農なし。



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(^o^)/する話題がいいですね）
 ◎文章だけでも結構です。
 ◎写真があると最高です。
2. 受付（常時受け付けしています）
 メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

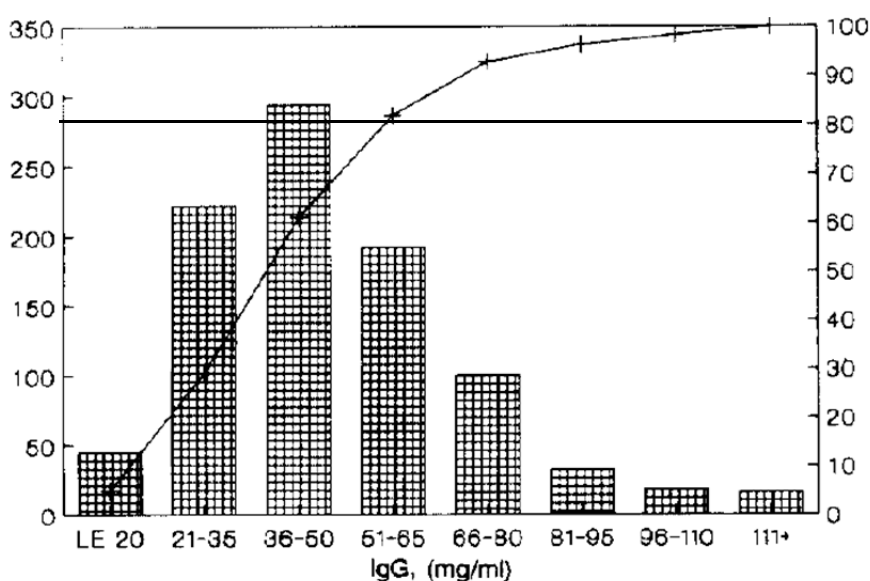
バイエル子牛の健康講座 おしえて！ウッシー先生⑪

これまで子牛に十分な免疫の移行が行われない状態（初乳免疫の受け渡しの失敗）に関する報告をご紹介してきました。また、前号では生後30～60時間の子牛における免疫グロブリンの濃度が10g/L(10mg/mL)を超えると有病率が低く、15g/Lを超えると特に呼吸器病のリスクが低減した事例をご紹介いたしました。

さて、初乳免疫の受け渡しについては当然母牛側と子牛側の要因を考えなければなりません。下の図をご覧ください。これは初乳中の免疫グロブリン(IgG)濃度のばらつきをあらわしています。



ウッシー先生



■ 頭数 ER - 割合(累積) ■

J Dairy Sci. 1991 Jul;74(7):2336-41

およそ80%の初乳はIgGが60g/L以下であることが示されています。子牛のIgG濃度の目標値を10g/L、初乳中IgG濃度を60g/Lとしたとき、初乳を約1.8L飲ませてやる必要があると算出されます。当然出生から時間が経てば子牛のIgG吸収効率は低下しますし、母乳中のIgG量のばらつきや子牛の飲む量が足りないと抗体価もばらつく可能性があります。このばらつきを少なくするために初乳製品を上手に活用することも一考でしょう。

次回は初乳免疫の受け渡しにおける子牛側の要因と初乳製品について考えたいと思います。



バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-14-1 インテレクト 21

TEL (022)776-0271

ZENOAQ コーナー～Vol.136



呼吸器病を防ぐには

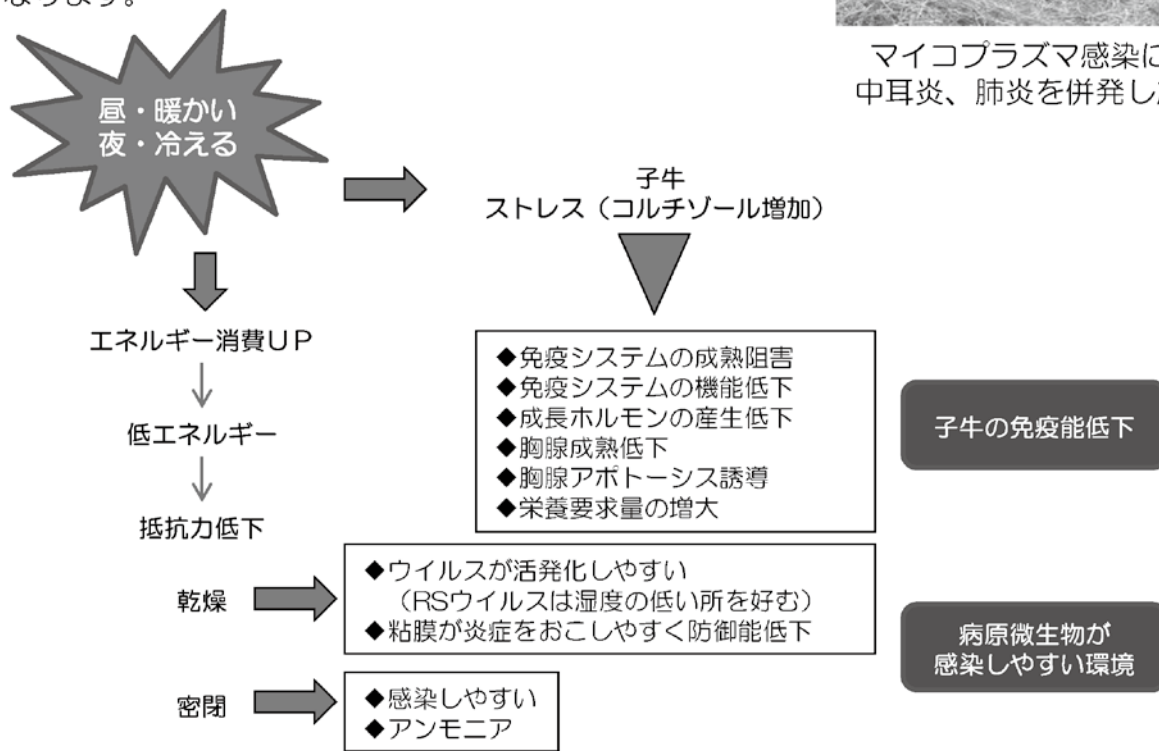
〒963-0196
 福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1
 日本全業工業(株) 福島営業所
 TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

■冬だけでなく春も呼吸器病になりやすい？

昼と夜の寒暖差で風邪をひく牛が増えてきます。特に幼弱な子牛は免疫機構も未熟であり、更に温度差・換気不足のため呼吸器病になりやすくなります。ひどい場合は肺炎となり、死に至るケースもあります。子牛は発育等の生産性を低下させるだけでなく、免疫力が低下し、病原微生物に感染しやすい状態になります。また乾燥が病原微生物に感染しやすい環境をつくり、呼吸器病を引き起こす要因となります。

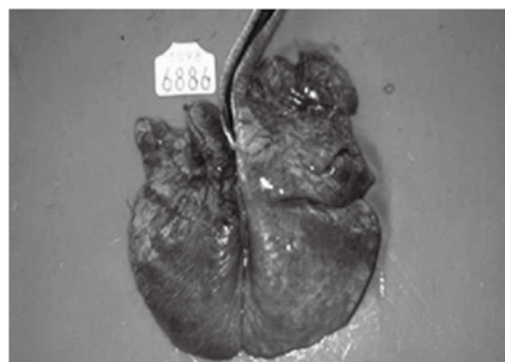


マイコプラズマ感染により
 中耳炎、肺炎を併発した子牛



■子牛の呼吸器病は経済的損失が大きい

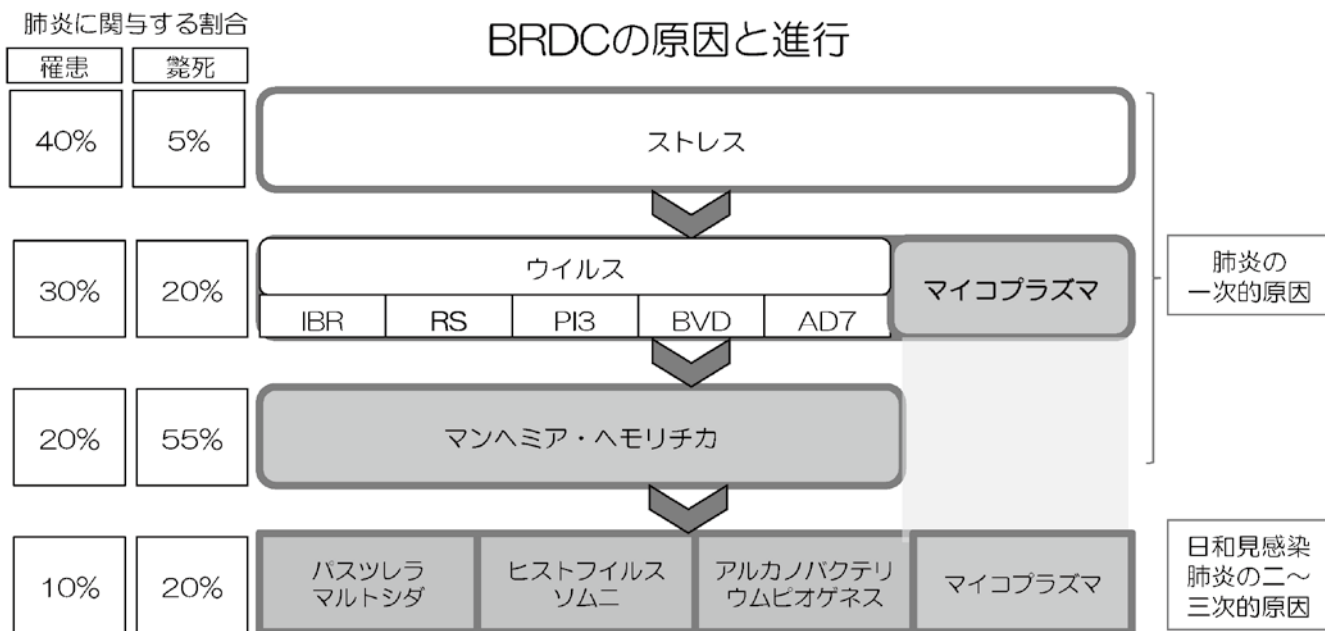
子牛の呼吸器病は、下痢等の消化器病と並び病傷治療だけでなく死廃原因の多くを占めています。また予防・治療薬も多くありますが、いまだ疾病罹患率、死亡率、経済的損失の大きな要因となっています。とくに大型農場での集団飼育にて問題が大きく、肺炎に至った牛は再発することも多く、増体等、将来の生産性にも大きく影響します。



肺炎 肺病変写真

■BRDC（牛呼吸器病症候群）の発症要因

牛の呼吸器病は複雑に要因が絡んで発症しているケースがよく見られます。牛呼吸器病症候群（BRDC：Bovine Respiratory Disease Complex）と呼ばれ、ストレスによる牛自身の免疫力低下とウイルスおよび細菌等の病原微生物とが複合的に関与しあい発生します。経済的損失が大きく、生産性を低下させるだけでなく、死亡・廃用につながることもあります。



Ronald L.Gravens, 2004 より作図

■呼吸器病対策について

子牛の呼吸器病対策は、畜舎の定期的な清掃・消毒により病原体を減らしていくこと、ストレス対策や栄養状態の改善による子牛自身の抵抗力を高めること、ワクチン接種により、各病原体に対する免疫力を高めることが重要になります。

■時には検査も必要です 検査結果の実例

表1 肺炎起因微生物検査成績

13BB -B216

検査対象微生物	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7
	8583 27日齢	8561 140日齢	8559 144日齢	8558 157日齢	8562 131日齢	8565 130日齢	8580 27日齢
<i>Pasteurella multocida</i>	-	+	+	-	-	+	-
<i>Mannheimia haemolytica</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Histophilus somni</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Arcanobacterium pyogenes</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Mycoplasma bovis</i>	-	-	-	-	+	-	-
<i>Mycoplasma bovrhmis</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Mycoplasma dispar</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Ureaplasma diversum</i>	-	-	-	-	-	-	-



肺炎の原因菌 マイコプラズマ検出

ミコラル経口液の投与も有効です

スワブ採取

●農場によって予防等の対策は異なってきますので、担当されている先生にご相談ください。



動物用医薬品を製造・販売する日本全薬工業株式会社（本社：福島県郡山市、代表取締役社長：高野恵一）は、このたび、日本のチクサンを応援するWEBサイト「どっこいしょ ニッポン」を平成28年4月5日(火)からオープン致します。

PC・モバイルサイト／URL：http://dokkoisyo.jp

■ 「どっこいしょ ニッポン」とは

食の安心・安全を追求した国産チクサン物の消費を促し、同時に今チクサン業界が抱えている高齢化と後継者問題などの課題について向き合い考え、さらにはチクサン業のイメージUPと興味・関心を広げることを目指したWEBサイトマガジンです。このWEBサイトを通して日頃チクサン物を消費している一般消費者の皆様には日本のチクサンの魅力を伝えるとともに、チクサン関係者と一般消費者との双方向のコミュニケーションの場となることを目的としております。

■ 「どっこいしょ ニッポン」のコンテンツ

「はたらく」「たべる」「くらす」「つながる」の4つの切り口から、日本のチクサンを盛り上げるための情報を発信し、コンテンツを訪れたチクサン関係者、一般消費者それぞれの読者が、それぞれの視点から考え、理解していくための情報を配信して参ります。



チクサンに関わる仕事について紹介する「働」。



チクサンに関わる人の暮らしを紹介する「暮」。



チクサン物をより美味しく消費するための「食」。



チクサンに関わる人の社会的活動を紹介します「つながる」。

■ 各SNSに専用サイトをオープン

【Twitter】 <https://twitter.com/dokkoisyonippon> 【Instagram】 http://instagram.com/dokkoisyo_nippon

【Facebook】 <https://www.facebook.com/dokkoisyo.web/>

「どっこいしょ ニッポン」に関するお問い合わせ

どっこいしょ PJ事務局 〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1 Mail : dokkoisyo_web@zenoq.jp

発行者 福島県酪農業協同組合
発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>